

## ゼミ活動報告 「卒業論文発表会」

久米井静香

2月19日水曜日、学術情報総合センターにおいて、私達2期生の卒業論文発表会が行われました。昨年の初めからテーマを考え始め、色々な文献を読んだり、自分の仮説の設定を行ったり、そして各々が独自のデータを作成してやっと完成させた卒業論文であったので、これで最後かと思うと非常に感慨深いものがありました。自分の発表はいつも通り緊張して、うまいプレゼンは出来ませんでした。他の同回のみんなの発表を聞いていると興味深いものがたくさんありました。これまでのゼミで卒論の進捗状況はお互い確認していたものの、



一人ひとり講評をしてくださる宮川先生

どのようなプロセスでその仮説に行きついたのか、またどのような結果が出たのか、というところでは知らないものが多かったので今回の発表を聞いて非常に面白かったです。

また、研究内容だけではなく、発表を行う姿勢もみんなそれぞれのスタイルがあってみんなの持ち味や良さを再確認できました。はきはきとしゃべりながらしっかりと頭に入るプレゼンをするみゆゆ、ゆっくり説明しながらもわかりやすく解説するまつ、みんなのプレゼンを聞くと、見習うところも多く、こちらも勉強になりました。チームでやるとその人の良さが隠れてしまったりすることもありましたが卒論はその人でしか完成できないので、みんなの個性が表れている良いものになったのではないかなと思います。

そして卒論発表後の4期生の感想を聞いて、去年おととしの自分を思い返していました。何もわからなくて発言できなかったり、先輩方の論文を見てもひえーとなったりで、

自分でこんなものが作れるのかと、半信半疑でした。そのようなところから卒論を書くようなところまで成長できたのは本当に周りの人々に教えていただいたおかげだと思います。そして宮川先生、2期生のみんなの明るい雰囲気のおかげで最後まで楽しく論文を書くことが出来ました！みなさん本当にありがとうございました。

